各位

会 社 名 R P A ホールディングス株式会社 代表者名 代 表 取 締 役 髙 橋 知 道 (コード番号:6572 東証プライム) 問合せ先 取 締 役 松 井 哲 史 (TEL 03-5157-6388)

(訂正・数値データ訂正)「2022年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022年4月14日に公表いたしました2022年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)の記載内容に一部誤りがありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正の理由

「2022 年 2 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所については、下線_を付して表示しております。

訂正箇所

(サマリー情報)

<訂正前>

3. 2023年2月期の連結業績予想(2022年3月1日~2023年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9, 000	3. 0	550	△15.9	100	△61.8	65	△74.1	△50	_	<u>△8. 20</u>
通期	19, 350	15. 2	1, 090	<u>1. 2</u>	500	50. 9	420	51.7	160	1	<u>26. 23</u>

(注) EBITDA(経常利益+減価償却費+のれん償却額+支払利息)

<訂正後>

3. 2023年2月期の連結業績予想(2022年3月1日~2023年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9, 000	3. 0	550	△15.9	100	△61.8	65	△74. 1	△50	_	△0.82
通期	19, 350	15. 2	1, 090	<u>1. 3</u>	500	50. 9	420	51. 7	160	_	<u>2. 62</u>

(注) EBITDA(経常利益+減価償却費+のれん償却額+支払利息)

(添付資料4ページ)

<訂正前>

1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し

ロボットアウトソーシング事業においては、「BizRobo!mini」、「BizRobo!Lite」で新規顧客への「BizRobo!」の新規導入を推進し、ユーザー数の拡大を図り、ライセンス売上のストック収入の拡大を図ります。エンジニアリング売上は前期同等を見込んでおります。

ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材、金融、通信等の既存分野のシェア拡大に加えて、新たな業界への参入、取扱シェアの拡大を最優先し、積極的に販売促進費を投じる方針です。

RaaS 事業においては、コンプライアンス、EC など既にローンチしているサービスで、無料ユーザー、 有料ユーザーの獲得を進め、事業の立ち上げを図るとともに、新たなサービスの事業開発等の先行投資 を実施いたします。

以上を踏まえ、当社グループの次期業績見通しにつきましては、売上高 19,350 百万円(前年同期比 15.2%増)、EBITDA1,090 百万円(前年同期比 1.2%増)、営業利益 500 百万円(前年同期比 50.9%増)、経常利益 420 百万円(前年同期比 51.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 160 百万円を見込んでおります。

<訂正後>

1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し

ロボットアウトソーシング事業においては、「BizRobo!mini」、「BizRobo!Lite」で新規顧客への「BizRobo!」の新規導入を推進し、ユーザー数の拡大を図り、ライセンス売上のストック収入の拡大を図ります。エンジニアリング売上は前期同等を見込んでおります。

ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材、金融、通信等の既存分野のシェア拡大に加えて、新たな業界への参入、取扱シェアの拡大を最優先し、積極的に販売促進費を投じる方針です。

RaaS 事業においては、コンプライアンス、EC など既にローンチしているサービスで、無料ユーザー、 有料ユーザーの獲得を進め、事業の立ち上げを図るとともに、新たなサービスの事業開発等の先行投資 を実施いたします。

以上を踏まえ、当社グループの次期業績見通しにつきましては、売上高 19,350 百万円(前年同期比 15.2%増)、EBITDA1,090 百万円(前年同期比 1.3%増)、営業利益 500 百万円(前年同期比 50.9%増)、経常利益 420 百万円(前年同期比 51.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 160 百万円を見込んでおります。